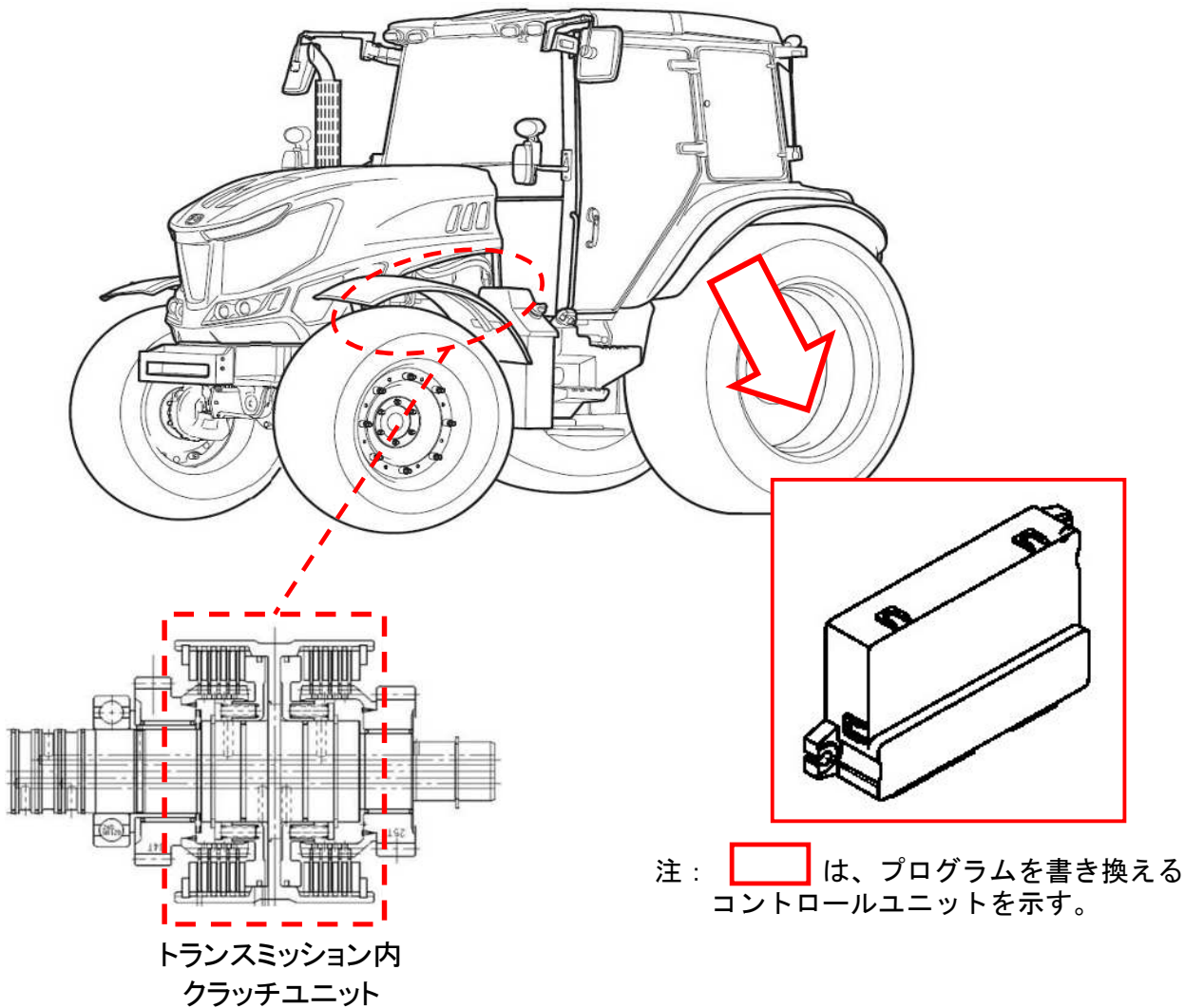


[改善箇所説明図]



不具合発生箇所

農耕トラクタの動力伝達装置において、走行制御プログラムが不適切なため、重けん引作業時の発進操作により、クラッチディスクが異常摩耗することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該クラッチディスクの摩耗が早期に進行し、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。

改善内容

全車両、走行制御プログラムを対策プログラムに書き換える。また、クラッチディスクの摩耗量を確認し、基準以上の摩耗がある場合は、クラッチユニットの交換を行う。

識別

改善実施済車には、型式銘板の近傍に リコール届番号の入ったステッカーを貼付する。